

よこはま動物園ズーラシア ツシマヤマネコの人工授精成功について 希少種繁殖の国内最高賞「古賀賞」を受賞しました

よこはま動物園及び横浜市繁殖センターでは、ツシマヤマネコ保護増殖事業に基づき環境省と(公社)日本動物園水族館協会との協働で、長崎県対馬にのみ生息する希少野生動物種ツシマヤマネコの飼育下繁殖に取り組んでおり、令和3年3月18日、国内で初めて人工授精による繁殖に成功しました。

このたび、この活動成果が認められ、5月27日「令和4年度(公社)日本動物園水族館協会通常総会」において、よこはま動物園が「第36回古賀賞」を受賞しました。横浜では平成27年度に繁殖センターがカムリシロムク保護事業の成果について受賞して以来2度目の受賞です。



人工授精により令和3年によこはま動物園で誕生したツシマヤマネコ「ひい」(令和3年6月2日撮影)
※現在は福岡市動物園で飼育されています

「古賀賞」について

1 概要

希少動物の保護増殖に大きく寄与した(公社)日本動物園水族館協会元会長で、上野動物園初代園長・古賀忠道博士の業績を記念して昭和61年に制定され、希少動物の繁殖に特に功績のあった動物園や水族館に対して贈られる賞です。

2 授賞理由となった業績および内容

(1) 業績

腹腔鏡下卵管内人工授精技術を用いたツシマヤマネコの飼育下繁殖

(2) 内容

遺伝的多様性を考慮した飼育下繁殖計画の遂行のために、人工繁殖技術を用いて繁殖に成功したものです。本事例では、腹腔鏡下卵管内人工授精技術という、海外でも例が少なく高度な技術を必要とする方法で希少種の人工繁殖に取り組んでおり、本業績は本種のみならず他の希少種への応用も期待されます。また、海外学術誌への投稿も行う等、学術面での貢献も大きく、これらの業績は生物多様性の保全に大きく貢献するものとして高く評価されました。

お問合せ先

よこはま動物園	副園長	久保 良法	Tel 045-959-1298
環境創造局	動物園課長	荒原 伸治	Tel 045-671-2607

【参考資料】

■ ツシマヤマネコについて

和名	ツシマヤマネコ
英名	Tsushima Leopard Cat
学名	<i>Prionailurus bengalensis euptilurus</i>
分類	食肉目 ネコ科
分布	日本 長崎県対馬
生態	長崎県の対馬にだけ生息する野生のネコで、島の住民には「トラヤマ」と呼ばれています。東南アジアから中国・朝鮮半島まで広く分布するベンガルヤマネコの亜種とされています。大きさは普通の飼い猫と同じくらいですが、耳の後ろの白い斑紋と、太くて長い尻尾が特徴です。対馬の分布は徐々に減っており、絶滅が危惧されています。国の天然記念物及び国内希少野生動植物種に指定されています。
ワシントン条約 (CITES)	附属書Ⅱ： 現在は必ずしも絶滅のおそれはないが、取引を規制しなければ絶滅のおそれのあるもの
当園飼育頭数	4頭（オス1頭、メス3頭）令和4年3月末現在
国内飼育園館	10施設 30頭（オス16頭、メス14頭）※令和4年3月末現在

■ よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人800円、中人・高校生300円、小・中学生200円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18歳以上2,000円
 - ◆開園時間：9:30～16:30（入園は16:00まで）
 - ◆休園日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）※臨時開園あり
 - ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約15分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約1時間
 - ◆URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
 - ◆住所：横浜市旭区上白根町1175-1
 - ◆問合せ先：045-959-1000
- ※よこはま動物園ズーラシアでは、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。
- ・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。
 - その他詳細はホームページをご確認ください。
 - 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。

■ 横浜市繁殖センターについて（非公開施設）

希少動物の保全及び繁殖を通して生物多様性の保全に貢献しています。これまで、カンムリシロムクの野生復帰やカゲーやミゾゴイ等の飼育下繁殖に成功してきました。

また、国内の動物園としては初めての研究を目的とした実験設備を備え、希少野生動物の亜種判定や個体間あるいは種間の近縁関係、雌雄判別などに関する遺伝子解析や繁殖生理解明のための性ホルモン動態の解析など、「種の保存」に関わる研究を行っています。さらに、横浜市立動物園の動物からの精子、卵子、組織の収集・凍結保存、人工授精等を試み、遺伝資源の保存にも取り組んでいます。

- ◆URL：https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/zoo_garden/hanshoku/
- ◆住所：横浜市旭区川井宿町155-1
- ◆問合せ先：045-955-1911